編集後記

「冬ナクバ春ナキニ」と言うものの，今年の北海道，東北，中越・上信越地方の日本海側では春の足音がかなり遅い．梅の蕾も固く閉ざしている．記録的な大雪で除雪にかかる費用が当初の予算を軽く超え，なんとか特別に費用を捻出してくださいと，県や市町村の長が関係官庁に頭を下げて陳情する写真入りの報道が地方紙を賑わしている．大学，研究所などでは，雪に閉じ込められた環境の中で，ある意味では研究に没頭できるのかも知れない．この季節，これらの地方では外の吹雪を窓越しに感じながら，しかし落雪で電線，電話線，ケーブルなどの断線，水道の凍結を気にしながら実験している多くの研究者がいる．消耗品，部品の調達にも時間がかかり，出張にも十分余裕を持って行動せざるを得ない．あるいは，この季節だからこそできる実験もあるでしょうし，ストリクトな環境だから，かえって素晴らしい発見に喜ぶこともあるかもしれない．このような厳しい環境を気にせずに実験が続けられる研究者を，ちょっとばかり羨ましく思ったこともある．

4号をお届けします．面白い記事やニュースが盛り沢山に込まれている．雑誌が定期的に発行されていることは，機関誌として高い評価を会員から頂いており，生理学会事務局の努力の賜物である．それにしても，事務局からいついつまでに校正や原稿を送ってくださいという期限のあまりにも短いこと．しかし，定期発行のため協力しなければならない．

近年，学術論文をいち早く研究者の目に届くようにあるいはオリジナリティーを主張するかのようにネットで公表されることも多くなり，後日，その論文が雑誌に掲載されると本論文の最初の出版は何日だと日付がついている．ファーストフードよりスローフードが見直されつつある現代，学術論文ものはその範疇では決してない．（桃の節句，大学キャンパスの積雪量の多いことを驚きながら）

（吉岡利忠）

編　集　委　員

岡田　泰伸　一般生理［編集・広報幹事］［HP，VISION，LECTURES］
赤須　　崇　神経生理（九州）［校正・編集後記］
入来　篤史　感覚，運動，高次中枢［H-PSJ］
河西　春郎　神経・分泌生理［校正・編集後記］
川上　順子　感覚［校正・編集後記］
北澤　　茂　運動，認知［校正・編集後記］
久保　義弘　細胞分子生理［A-Tea］
窪田　隆裕　腎・体液（近畿）［Profile］
小泉　　周　感覚［HP］
小西　真人　筋（東京）［校正・編集後記］
小山　なつ　感覚，神経生理［HP］
佐々木和彦　神経生理（東北）［表紙］
定藤　規弘　心理生理［HP］
渋谷まさと　呼吸・循環［JPME］
菅屋　潤壹　栄養・代謝・体温（中部）［校正・編集後記］
関野　祐子　神経化学［校正・編集後記］
高井　　章　平滑筋，自律神経（北海道）［表紙］
辻岡　克彦　循環（中・四国）［校正・編集後記］
美津島　大　内分泌（関東）［HP］
村上　政隆　膜輸送［HP］
吉岡　利忠　体力［校正・編集後記］

日本生理学会事務局：〒113-0033　東京都文京区本郷3-30-10　布施ビル
TEL：03-3815-1624　FAX：03-3815-1603（勤務時間10：30～18：30）
E-mail：psj@qa2.so-net.ne.jp
URL：http://wwwsoc.nii.ac.jp/psj/